

第6回そだつ部会会議録

日 時	2017年2月7日(火) 13:30~15:30
場 所	地域連携交流施設
テ ー マ	1、参加メンバー 2、協議課題 3、その他 4、次回開催日の調整
内 容	<p>1、参加メンバー：9名</p> <p>2、協議課題</p> <p>○かけはしCAFEについて</p> <p>1月24日の報告・感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成人2名と話が出来て、貴重な経験となった ・肯定感が強い人と事前にアドバイスをいただいていたので、書いてある所を振り返りながら、「場所が変わればできますか？」などと聞きながら確認できた ・全体研修会の講演とかけはしをつなげて考えることが出来る、声かけができた ・知っている人だったので、最近の様子を聞きながら書けた。支援者や周りの参加者の声掛けで、みんな書けたのではないか ・今後のかけはしの啓発・新規の人への普及・現在の活用が心配 ・「かけはし」の具体的な活用を校長会へ提言が必要 ・初対面の方だったので、黙々と書いている人への声掛けで悩んだが、その後、少しのきっかけで深い話ができたとと思う <ul style="list-style-type: none"> →どこまでプライベートのことを初対面で聞くべきか？ <p>かけはしを普及させるためにできること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ボランティア」を啓発者（協力者）に！ かけはしを知る機会を <ul style="list-style-type: none"> ①ご家族、知り合い、友人などから拡がりを期待できるかも ②広い年齢層へ ③学校や行政からだけでなく <ul style="list-style-type: none"> →かけはしの説明会 対象：民生委員など ・学校の先生が必要とする内容 ライフステージを通じた計画のイメージをもつアプローチ ・社会に出る移行 次のステージを意識する（どんな大人になるのか、卒業後の仕事・生きる力） ・学校はコミュニケーション力をつける ・がんばっている親を認める 応援団に入れる。親を支援することでより支援が届きやすい ・先生の仕事が増えるのではなく、負担が分散・楽になるシステム（親・関係者・福祉サービス・医療） <ul style="list-style-type: none"> →「かけはし」を使う必要性を見いだす。個別教育支援計画への「かけはし」の活用と共通の目標設定 ・自己紹介ファイルかけはしの”良さを伝える” ・学校からも保護者に「かけはし」のことを尋ねる ・学校側にとっての「かけはし」の利用価値UP！

→校長先生から教職員へ「かけはし」を伝えてもらう

学校のファイルの中に保管し、次の先生への引き継ぎや支援の広がりのために活用

3. その他

○はたらく部会

- ・お茶会会議：12月4日（日）参加者16名

○推進会議・全体会

- ・第2回全体研修会 参加者59名
- ・推進会議：平成29年2月24日（金）10：00～12：00 播磨町役場3階BC会議室

4、次回開催日の調整

平成29年3月21日（火）13：30～15：30